# 鳥取県商工会議所連合会 第 101 回 中小企業景況調査結果報告書

# ●中小企業景況調査概要

- 1. 鳥取県商工会議所連合会(鳥取、米子、倉吉、境港)は令和4年1月、第101回県内 景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
- 2. 調査時点 令和3年10~12月期
- 調査対象 県内中小企業 150 事業所
  鳥取・米子=各 50 事業所、倉吉・境港=各 25 事業所
- 4. 回 収 率 114件(76.0%)
- 5. 集 計 BSI表示 X = 上昇·増加、Y = 不変・横バイ、Z = 減少・下降 BSI=1/2(X-Z) 但し(X+Y+Z)=100%

## ●調 査 結 果

## [前年同期比](令和2年10~12月比)

県内全業種の売上高は「-3.6」と、前年同期から 15.5 ポイントの回復となりました。すべての業種で改善の傾向がみられましたが、業況判断に目を向けると、製造業の「1.5」に対し、小売業は「-23.8」と業種間で非常に大きな差があり、明暗が分かれる結果となりました。

境港地区の全業種の売上高は、前年同期から 21.9 ポイント改善し「-3.1」となりました。小売業を除く全業種で改善を示しており、コロナ感染者の減少に起因する人流抑制の緩和や、消費需要回復などが影響し、一時的な持ち直しの動きにつながったと見られます。

#### [来期見通し](令和4年1~3月見通し)

県内全業種の売上高の見通しは「-14.4」と、前年同期から10.4ポイント改善したものの、すべての項目でマイナス域を示しています。新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」が鳥取県内でも急拡大しており、県下経済の先行きに暗い影を落としています。

境港地区の全業種の売上高の見通しは、前年同期から 9.2 ポイント改善の「-17.7」となりました。 多くの業種で改善傾向が見られる一方で、建設業が 33.3 ポイント悪化の「-50.0」となるなど、コロナ感染拡大だけでなく、原材料価格の高騰などが続いており、企業を取り巻く環境は厳しいものとなっています。

#### [経営上の問題点]

県内全業種の経営上の問題点は、「経費の増加」(7.9%)が新たに5番目に入ったほかは上位4項目に変動は無く、「原材料・仕入れ価格上昇」(17.9%)、「売上・受注の減少」(17.3%)、「消費・需要の停滞」(12.1%)、「人手不足」(11.8%)という並びとなりました。記述式の回答でも「原材料(鉄、油プラスチック類等)がこれまでになく高騰しており、入手も難しくなっている」(製造業)といった原材料価格の高騰に苦慮する様子が特に多くみられました。

境港地区全業種においても、全県と同様に「売上・受注の減少」(24.1%)、「消費・需要の停滞」(16.7%)、「原材料・仕入れ価格上昇」(14.8%)、「経費の増加」(9.3%)と並び、前回同様、仕入れ値の上昇が収益を圧迫する状況が続いており、先行きの不透明感が高まっていることが感じられます。

前年同期比

令和2年10~12月比

※( )内 前年同期の結果※上段:県全体 下段:境港地区

		<b>収数</b>	売 上 高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
	全業種	114	-3.6 ( -19.1 )	2. 7 ( -3. 5 )	-2.7 ( -5.3)	-0.5 ( 2.2)	-6.3 ( -18.5 )	-5. 9 ( -20. 0 )
		18	-3.1 ( -25.0 )	5. 6 ( -3. 6 )	-6.3 ( -7.7)	-3.1 ( -3.9)	-5. 9 ( -25. 0 )	-14. 7 ( -26. 7 )
	製 造 業	33	10.6 ( -18.6 )	3.1 ( -8.6)	0.0 ( -7.2)	-1.5 ( 1.4)	3.0 ( -12.9 )	1.5 ( -17.7 )
		4	12.5 ( 0.0)	25. 0 ( -16. 7 )	12.5 ( 0.0)	12.5 ( 0.0)	12.5 ( 0.0)	0.0 ( 0.0)
	非製造業	81	-9.6 ( -19.4 )	2.5 ( -1.3)	-3.9 ( -4.5)	0.0 ( 2.6)	-10.2 ( -20.9 )	-9.0 ( -21.0 )
		14	-8.4 ( -31.8 )	0.0 ( 0.0)	-12.5 ( -10.0 )	-8.4 ( -5.0)	-11.6 ( -31.8 )	-19.3 ( -33.4 )
	(建設業)	25	-6.3 ( -29.2 )	-2.1 ( -2.1 )	4. 2 ( -6. 3 )	2.1 ( 2.2)	-8.4 ( -25.0 )	-8.4 ( -25.0 )
		4	0.0 ( -50.0 )	-12. 5 ( 16. 7 )	0.0 ( 0.0)	0.0 ( 0.0)	-12.5 ( -50.0 )	-12. 5 ( -50. 0 )
	(卸 売 業)	16	3.1 ( -7.9)	12.5 ( 5.3)	-3. 2 ( 2. 6 )	0.0 ( 5.3)	0.0 ( -15.8 )	-3.1 ( -15.8 )
		2	25. 0 ( -25. 0 )	-25.0 ( 0.0)	0.0 ( 0.0)	0.0 ( 0.0)	0.0 ( 0.0)	0.0 ( -25.0 )
	(小 売 業)	22	-27. 5 ( -20. 0 )	2. 3 ( -5. 0 )	-11.4 ( -15.0 )	-4.6 ( -5.0)	-25.0 ( -23.7 )	-23.8 ( -19.1 )
		5	-50.0 ( -12.5 )	10.0 ( 0.0)	-30.0 ( -25.0 )	-20.0 ( -12.5 )	-30.0 ( -25.0 )	-40.0 ( -20.0 )
	(サービス業)	18	-5.6 ( -17.7 )	0.0 ( -2.9 )	3. 2 ( 3. 2 )	3. 2 ( 10. 0 )	-3.0 ( -17.7 )	3. 0 ( -23. 5 )
		3	0.0 ( -50.0 )	16.7 ( -25.0 )	0.0 ( 0.0)	0.0 ( 0.0)	25. 0 ( -50. 0 )	0.0 ( -50.0 )

来期見通し

令和4年1~3月見通し

※( )内 前年同期の結果※上段:県全体 下段:境港地区

回収数 売上高 売上単価 資金繰り 借入難度 収益状況 業況判断 114 -14.4 ( -25.0 ) -0.9 ( -8.0) -5. 4 ( -13. 9 ) -0.5 ( -1.4 ) -14.3 ( -21.5 ) -14.9 ( -25.3 ) 全業種 18 -17.7 ( -26.9 ) 0.0(-15.4)-3. 2 ( -8. 4 ) 0.0 ( -4.2 ) -14.7 ( -23.1 ) -17.7(-25.0)-13.6 ( -19.2 ) 0.0(-7.4)-4.6 (-16.2) -3.0(-5.9)-9.1 ( -14.7 ) -13.7 ( -18.2 ) 33 製造業 4 0.0 ( -25.0 ) 25.0 ( -25.0 ) 0.0 ( 0.0) 12.5 ( 0.0) 0.0 ( -25.0 ) 0.0 ( -25.0 ) -14.8 (-27.5)81 -1.3 ( -8.3) -5.8 (-12.8) [0.7(0.7)]非製造業 14 -23.1 ( -27.3 ) -7. 2 ( -13. 7 ) -4.2 ( -10.0 ) -4. 2 ( -5. 0 ) **-**19. 3 ( -22. 7 ) -19.3(-25.0)2. 1 ( 4. 2) -20. 9 ( -22. 9 ) 25 -20.9(-25.0)-8.4 ( -4.2) 0.0 (-10.4) -22.9 ( -25.0 ) (建 設 業) -50.0 ( -16.7 ) 0.0 ( 0.0) 4 -25.0 ( 0.0) 0.0 ( 0.0) -37. 5 ( -16. 7 ) -37. 5 ( -16. 7 ) -6.3(-21.1)0.0 ( 0.0) -9.4(-7.9)0.0 ( 2. 7 ) -15. 6 ( -21. 1 ) -12.5(-21.1)(卸売業) 2 25. 0 ( -25. 0 ) -25. 0 ( 0. 0 ) 0.0 ( 0.0) -25.0 ( -25.0 ) 0.0 ( 0.0) 0.0(-25.0)22 -23.8(-30.0)6.8 ( -20.0 ) -11.4 ( -20.0 ) -2. 3 ( -5. 0 ) -22. 8 ( -21. 1 ) -19.1 ( -31.0 ) (小 売 業) 5 -25.0 ( -25.0 ) 10. 0 ( -25. 0 ) -10. 0 ( -12. 5 ) -10. 0 ( -12. 5 ) -10. 0 ( -12. 5 ) -20.0 ( -20.0 ) -3.0 ( -37.5 ) 18 -2.9 ( -35.3 ) -2.8 ( -9.4) -3.1 (-13.3) 3.2 ( 0.0) -3.0 ( -34.4 ) (サービス業) 0.0 ( 0.0) -16.7 ( -50.0 ) 0.0 ( -25.0 ) 3 0.0 ( -50.0 ) 0.0 ( -50.0 ) 0.0 (-50.0)